

田和山の森から

☆お知らせ

・役員会

新年度に向けての役員会を下記により開催します。
役員の方はご都合をつけてご出席下さい。

記

期日：4月15日（木）14時から
場所：田和山館（田和山遺跡下のプレハブ）
内容：令和2年度事業報告・決算
令和3年度事業計画・予算
役員、その他



◎4月17日（土）の作業は、16日（金）に変更します。

・総会

総会を役員会の翌日に、下記により行います。
ご都合をつけてご出席願います。

記

期日：4月16日（金）17時から
場所：乃白ふれあい会館
内容：令和2年度事業報告・決算
令和3年度事業計画・予算
役員、その他

- ・粗飯を準備しますので出席者はお知らせ下さい。
- ・欠席の方は、年会費1,000円を役員の誰かにお届け願います。
- ・なお、退会者は14日までにお知らせ下さい。

田和山の樹木 第20回 ヤブニッケイ

田和山にあるクスノキ科の三番目はヤブニッケイです。

この木の特徴は、名前の通りでニッケイ(ニッキ)の香りを持っていることです。葉をもむと、かすかにシナモンの匂いがするがそれほど強くなく、ニッケイに比べて香りが劣ることからヤブニッケイの名がついたようです。ニッケイにはかなわないが、ニッケイと類似した使い方もされることもあるようです。

葉の形は、前回紹介したシロダモとよく似ており、葉の付け根から三本の葉脈がでており、クスノキ科の特徴をよく表しています。写真1の左がヤブニッケイで右がシロダモです(いずれも葉の裏側)。シロダモは、葉の裏面が蠟物質で覆われているため白っぽくなっており、ヤブニッケイと区別できます。それと三本の葉脈が浮き

上がっているのがシロダモで、裏面が平滑なものがヤブニッケイです。それでも不安になったら、葉をもんで香りを嗅ぐと違いがわかります。

写真2が、ヤブニッケイの葉の裏と表です。表面につやのあるのが表です。



写真 1



写真 2

○ 最近の作業のようす



休憩所の屋根づくり 1



休憩所の屋根づくり II



シイタケの植菌作業

○新会員の紹介

この度、柿田喜久子さん（浜乃木4丁目）が入会されました。新戦力として期待しています。といっても、無理の無いよう自分の体調や都合に併せてご参加ください。

4月以降の計画

4月2日（金）13：30～、9日（金）13：30～、15日(木)14：00～役員会、16（金）13：30～、17：00～総会、（17日土は作業無し）23日（金）13：30～、30日（金）13：30～
5月7（金）13：30～、15日（土）9：00～、21日（金）13：30～、28日（金）13：30～、